



ひとと自然が響き合い未来へ奏でる人道のまち やおつ

やおつ

議会だより

No.193

2024.2



議会力向上に向けた取り組みを!

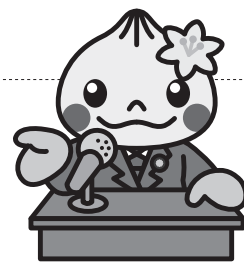
第4回臨時会情報	2
第4回臨時会議決情報	3
議会力向上に向けた取り組み	3
第5回定例会情報	4
第5回定例会議決情報	5
第5回定例会一般質問	6
ハヤブサ・ミュージアムのご紹介	10
議会日誌	12



● 八百津町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ほか5件の条例改正を可決

● 令和5年度八百津町一般会計補正予算1件を可決

令和5年第4回臨時会は、去る11月28日に招集され、1日間の会期で開かれました。本会議では、金子町長から行政報告と提案説明があり、続いて、執行部から提出議案7件について議案説明が行われ、各常任委員会にそれぞれ議案の審査を付託しました。採決の結果、原案のとおり可決し、今臨時会を閉会しました。



主にこんなことが決まりました



専決処分

▼令和5年度八百津町一般会計補正予算（第6号）

2025年日本国際博覧会開催に伴う、万博国際交流プログラム・モデル事業のためのもので、次のとおりです。なお、財源のうち300万円は万博国際交流プログラム・モデル事業補助金となります。

▼総務関係の追加……………302万6千円

条例

▼八百津町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

▼八百津町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

▼八百津町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

▼八百津町教育長の給与、勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
人事院勧告に伴う改正です。

▼八百津町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
一般職員の給料表の改定に準じて行われる改正です。

予算

▼令和5年度八百津町一般会計補正予算（第7号）

人事院勧告による給与改定措置や、人事異動などによるもので、次のとおりです。

▼人件費の追加……………1996万7千円

常任委員会での主な質問

Q 万博国際交流プログラム・モデル事業について、保育園や学校でどんな事業を考えていますか。

A 保育園では、ビデオレターによる交流、小中学校では「小さなかけ橋プロジェクト」と称し、絵をとおした交流を計画しています。また、一般の方向けでは、「やおつかジュカスマーケット」が開催されます。（カジュカスとは、リトアニアの伝統的工芸市のこと。）

Q 「やおつかジュカスマーケット」の日程を教えてください。

A 3月9日・10日にファミリーセンターで行う予定です。



議案番号	議案名	結 果	ア デ イ エ	三 恵	渡 邊 成 章	後 藤 一 夫	安 藤 峰 行	後 藤 香 代 里	赤 塚 孝 博	長 谷 川 泰 幸	加 藤 良 治	林 俊 宏	三 宅 和 行	主な内容
議案第79号	専決処分した事件の承認について（令和5年度八百津町一般会計補正予算（第6号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳出302万6000円を増額し、予算総額を62億2320万7000円とする。
議案第80号	八百津町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	国家公務員の給与勧告に伴い、八百津町一般職職員の給与改定を行うとともに、給与から控除するものについて整備するため、条例の改正を行うもの。
議案第81号	八百津町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	国家公務員の給与勧告に伴い、八百津町議会議員の期末手当改定を行うため、条例の改正を行うもの。
議案第82号	八百津町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	国家公務員の給与勧告に伴い、八百津町長等の期末手当改定を行うため、条例の改正を行うもの。
議案第83号	八百津町教育長の給与、勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	国家公務員の給与勧告に伴い、八百津町教育長の期末手当改定を行うため、条例の改正を行うもの。
議案第84号	八百津町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	八百津町一般職職員の給与改定に準じて、会計年度任用職員の給料表の改定を行うとともに、給与から控除するものについて整備するため、条例の改正を行うもの。
議案第85号	令和5年度八百津町一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳出1996万7000円を増額し、予算総額を62億4317万4000円とする。



議会力向上に向けた取り組みを！

八百津町議会では、9月に現在の体制になって以降、研修など学びの場を増やし、議会力の向上に向けた取組を始めました。
 議会力の向上には、個々の議員の資質を高めることが不可欠です。
 町の未来のため、町民のみなさんのよりよい暮らしのために、議員一丸となって取り組んでいきます。

これまでに受講した研修など

- 9月11日 新人議員研修
- 10月2日 大会「デジタル」
- 10月20日 法令・条例の見方研修
- 11月1日 東京研修事前勉強会
- 11月8・9日 東京研修（男女共同参画・新ふるさと納税・議員の役割と権限など）
- 11月17日 可茂地域市町村議会議員研修会（マギゅりフリンパーク）
- 12月4・5日 地域ブランドの育成と保護（アデイエ議員）
- 12月15日 タブレット利用者講習会
- 12月18日 オンライン研修（一般質問の組み立て方、議員活動の注意点）
ハラスメント研修
- 1月22・23日 市町村議会議員特別セミナー（赤塚議員）

12月 定例会

- 八百津町情報発信施設条例の制定
ほか条例関係3件を可決
- 令和5年度八百津町一般会計補正予算(第8号)
ほか予算関係4件を可決



令和5年第5回定例会は、12月8日に招集され、同月15日まで8日間の会期で開催されました。本会議初日には、金子町長から行政報告と提案説明があり、続いて執行部から提出議案8件について議案説明が行われ、各常任委員会にそれぞれ議案の審査を付託しました。続いて、議員提出議案1件の提案説明が提出者の加藤良治議員から行われ、採決の結果、原案のとおり可決しました。本会議最終日の15日には、8名の議員が一般質問を行いました。この様子はCCネットにより生中継と録画放送され、動画配信されました。次いで、追加提案された議案について委員会付託しました。その後、各常任委員会から付託された案件についての審査の経過及び結果の報告があり、採決の結果、全議案を原案のとおり可決・同意し、今定例会を閉会しました。

主な事業を第5次総合計画の基本目標に沿って説明します。

基本目標1 笑顔で寄り添う福祉と健康のまちづくり

- 病児病後児保育事業 300万6000円
- 臨時福祉給付金等給付事業 7903万円

基本目標3 優しく郷土愛を育む歴史・文化のまちづくり

- 稲葉城公園法面復旧工事事業 115万5000円

基本目標4 とともに考え、ともに創る魅力・にぎわいのあるまちづくり

- 物価高騰対策応援券交付事業 3346万9000円

【結果】

可決
長谷川泰幸 議員
林 俊宏 議員
赤塚 孝博 議員
加藤 良治 議員

【賛成者】
加藤 良治 議員
赤塚 孝博 議員
林 俊宏 議員

【提出者】
加藤 良治 議員

議員が町から請負をした場合、支払総額や請負の概要など請負の状況を議長に報告し、報告の内容を議長が公表することを定めます。

▼八百津町議会議員の請負の状況の公表に関する条例

議員提出議案

八百津町情報発信施設条例
杉原千畝記念館条例の一部を改正する条例
令和6年1月にオープンした情報発信施設「ハヤブサ・ミュージアム」の設置に関する条例が制定されました。また、ハヤブサ・ミュージアムと杉原千畝記念館との共通入館料を設定する改正がされました。

八百津町情報発信施設条例
杉原千畝記念館条例の一部を改正する条例
国民健康保険税の算定方式から、資産割額が廃止となることと、産前産後期間の国民健康保険税の減額措置に伴い改正されました。

条例

八百津町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

主だったものが決まりました



予算

▼令和5年度八百津町一般会計補正予算 (第8号)

主な内容は、ふるさと応援寄附謝礼などふるさと納税にかかる費用、障がい者の自立支援にかかる扶助費などで、次のとおりです。

- ▼総務関係の追加……………7710万4千円
- ▼民生関係の追加……………2908万1千円
- ▼衛生関係の追加……………52万6千円
- ▼農林関係の追加……………45万1千円
- ▼商工関係の追加……………115万5千円
- ▼教育関係の追加……………558万3千円
- ▼諸支出金関係の追加……………271万円

▼令和5年度八百津町一般会計補正予算 (第9号)

町民一人あたり3000円の商品券を交付する物価高騰対策応援券交付事業と、非課税世帯を対象に一世帯当たり7万円を給付する物価高騰追加支援給付事業にかかる費用で、次のとおりです。

- ▼総務関係の追加……………3346万9千円
- ▼民生関係の追加……………7903万円



12月定例会 議案等の審議結果

全会一致で承認・可決・同意された議案

議案番号	議案名	議決結果											主な内容	
		結	ア	渡	後	安	後	赤	長	加	林	三		
議決結果：○…可決、承認、同意 ×…否決、不承認、不同意 賛否状況：○…賛成 ×…反対 ……議長は採決に加わらない		果	ディ	邊	藤	藤	藤	塚	谷	藤	宅	和	行	
議案第86号	八百津町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	資産割の廃止、産前産後期間の国民健康保険税の減額のため条例の改正を行うもの
議案第87号	八百津町情報発信施設条例の制定について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	八百津町の観光、商工業の振興と地域文化の向上に資する八百津町情報発信施設（ハヤブサ・ミュージアム）を設置するための条例を制定するもの
議案第88号	杉原千畝記念館条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	八百津町情報発信施設を設置することから、杉原千畝記念館との共通入館料を定めるため、条例の改正を行うもの
議案第89号	令和5年度八百津町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	1億1661万円を増額し、予算総額63億5978万4000円とする
議案第90号	令和5年度八百津町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	198万円を増額し、予算総額14億4253万9000円とする
議案第91号	令和5年度八百津町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	133万7000円を増額し、予算総額11億5967万7000円とする
議案第92号	令和5年度八百津町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	資本的支出に1900万円を増額し、総額を1億777万2000円とする
議案第93号	財産の取得について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	機器の老朽化に伴い、庁内ネットワーク機器を更新するもの
議案第94号	令和5年度八百津町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	1億1249万9000円を増額し、予算総額を64億7228万3000円とする
議案第95号	八百津町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	八百津町農業委員会委員の任命にあたり、農業委員会等に関する法律の規定により、議会の同意を求めるもの
議員提出議案第5号	八百津町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	地方自治法の改正による議員個人と町との請負禁止の規制が緩和に伴い、公正で適正な議会運営を図るとともに、議員の職務執行の透明性を確保するため、議員の請負の状況を公表するにあたり条例を制定するもの。

一般質問

～ 主な質問と答弁の趣旨 ～

一般質問と答弁は、質問議員本人の文責で掲載しています。

一般質問を動画配信しています ぜひご覧ください

「YouTube 八百津町議会チャンネル」



質問者	質問事項	
三宅 和行	○産業祭を始め町の行事に自衛隊の参加を許すな ○個人情報自衛隊に渡すな	
加藤 良治	○マイナンバーカード、利活用できる住民サービスの現況、及び、未実施サービスに対する取組みについて ○八百津町における自転車の道路交通法との現状を踏まえた自転車活用推進計画策定について	
赤塚 孝博	○移動投票所の導入について ○主権者教育について	
長谷川 泰幸	○来年度からの可燃ごみ・不燃ごみ処理手数料の値下げについて	
後藤 一夫	○和知体育館を中心とした和知地区の総合的な整備の今後の具体的な計画について	
渡邊 成章	○学校給食のオーガニック化について	
林 俊宏	○事故率の高い交差点での交通安全の対応について ○町のイベント時における緊急自動車の出動に係る対策について ○ハヤブサプロジェクト「ハヤブサミュージアム」について	
アディエ 三恵	○八百津町の産後サポートについて	

三宅 和行 議員 「産業祭を始め町の行事に自衛隊の参加を許すな」 「個人情報自衛隊に渡すな」



動画を
チェック!



問1

昨今自衛隊の祭り参加が広がりを見せているが、八百津町にも関係者を通じて参加を求めて来る事が予想される。祭りにふさわしくない自衛隊の参加は、絶対にやめるべきと考えるが、執行部の考えを伺う。

問2

八百津町は自衛隊募集の為に、18歳～22歳の若者の個人情報を提供しているか。

答1 (平井防災安全室長)

自衛隊の任務には「国の防衛」、「災害派遣」、「国際平和協力活動等」の3つがあります。地震や土砂災害などの大規模災害時には町民の救出や支援など自衛隊の協力が必要です。災害派遣活動を円滑に行うためには、平素からの連携も重要と考えます。

今後のイベント参加については、趣旨や町民の意見などに配慮しながら、検討していきます。

答2 (平井防災安全室長)

町では、自衛隊法97条第1項および120条の規定に基づき、自衛隊岐阜地方協力本部に18歳と22歳の方の情報提供を行っています。今後も、国が定めた法令に基づき、適正かつ慎重な対応を行い、必要な情報を提供していく予定です。



加藤 良治 議員

「マイナンバーカード、利活用できる住民サービスの現況、及び、未実施サービスに対する取組みについて」
「八百津町における自転車の道路交通法との現状を踏まえた自転車活用推進計画策定について」

動画を
チェック!



問1-1

マイナンバーカード、利活用できる住民サービスの現況、及び未実施のサービスに対する今後の取組みについて。

問1-2

コンビニ交付導入についての考えは。

問2

八百津町における自転車の道路交通法との現状を踏まえた自転車活用推進計画策定について。

答1-1 (奥村総務課長)

マイナンバーカードは、令和5年11月時点で8,295枚交付され、保有率は75.9%です。本人確認書類、保険証の他、様々な場面での利活用が進んでいます。また、窓口手続の一部がオンライン申請により提供されているほか、年金記録や医療情報についても確認できます。

町では、オンライン申請の普及を踏まえ、スマホ体験型講習会を開催しました。引き続き啓発に努め、マイナンバーカードの利便性を周知するとともに、行政サービスの導入に向け検討を進め、利用促進に努めます。

答1-2 (奥村総務課長)

現在、住民票などのコンビニ交付については、可茂管内の市町村でも約半数が未実施です。多額の初期費用に加え、毎年かかる経費、委託手数料などが必要になるため、今後も国や近隣市町村の動向を考慮しつつ、慎重に検討します。

答2 (古田建設課長)

現在のところ、自転車活用推進計画の策定は考えていません。町で計画策定するとなれば、岐阜県が策定した『自転車活用推進計画』と整合性を取ることであり、複数課にまたがる政策となること、総合計画などすでにあることから、一朝一夕に策定を判断することは困難です。

現在でも、自転車の安全走行については『八百津町通学路安全推進会議』を開催しています。また、県道や国道については可茂土木事務所との行政懇談会で要望を行っており、令和5年度は3カ所を自転車関連で要望しました。

町外に通学する高校生が安全に通学するためには、近隣市町村との連携も必須となります。

今後も近隣市町村の動向を考慮し、策定の是非を検討します。

赤塚 孝博 議員

「移動投票所の導入について」「主権者教育について」



動画を
チェック!



問1

投票所の再編に伴い、高齢者の投票意欲の低下が懸念される。移動が困難な方の投票機会を確保する対策として、移動投票所を導入してはどうか。

問2-1

将来の有権者である小中学生に対して、学校教育では主権者教育についてどのような取組みがなされているか。

問2-2

より具体的な取組みとして、選挙出前講座や模擬投票などの体験型プログラムを取り入れてはどうか。

答1 (奥村総務課長)

選挙の公平性や安全・正確に投票を実施するという観点などから、現在のところ移動投票所を導入する予定はありません。投票所への移動については、今後も公平で効果的な手段がないか検討していきます。

なお、投票所の再編に伴い、1月21日執行の八百津町長選挙からは、八百津中央投票所に共通投票所を設置します。

◀…次ページへ続く

答2-1 (社本教育長)



赤塚 孝博 議員 <…

現在の小中学校での取り組みについては、必要な知見を身につけることや、自分たちの生活を自らが主体となり改善していく体験が、主権者としての資質を育むと考え、各小中学校で実践しています。

答2-2 (社本教育長)

今後、ご提案を各学校に紹介し、各学校が必要に応じて体験型プログラムが実践できるよう、工夫していきたいと思ます。



長谷川 泰幸 議員 「来年度からの可燃ごみ・不燃ごみ処理手数料の値下げについて」

問1-1

10年前からのごみ袋1袋あたりの処理費の推移と、ごみ処理手数料10円あたりの町費の負担分はいくらになるか。また、可茂10市町村のごみ処理手数料はいくらか。

問1-2

1袋あたりの処理費が下がっている状況の中で、来年度ごみ袋の値下げを実施していただきたいと考えますが、町長の所見は。

動画を
チェック!



答1-1 (後藤水道環境課長)

ごみ1袋あたりの処理費の推移は、10年前の平成25年度が472円、ごみ処理手数料を改正した平成29年度が417円、令和4年度が298円となります。これは、可茂衛生施設利用組合の負担金が減少したことによりです。また、ごみ袋の処理手数料を10円下げた場合、町の支出は255万7000円増加すると試算しています。

また、可茂地域10市町村の可燃ごみ大1袋当たりのごみ処理手数料金額は、美濃加茂市・富加町30円、可児市は31円、坂祝町40円、川辺町は50円、七宗町・御嵩町70円、白川町100円、当町・東白川村は80円です。

答1-2 (金子町長)

物価高騰による家計の負担は顕著です。ごみ処理手数料負担は町民のみなさんの生活に直結するものです。引き下げについて、新年度予算編成作業において鋭意検討を重ねてまいります。



後藤 一夫 議員 「和知体育館を中心とした和知地区の総合的な整備の今後の具体的な計画について」

問1

令和元年度に断念された和知地区体育施設再整備事業について、令和5年度の現在に至っても保留されたままである。和知地区体育施設再整備事業は、今後どのような実施計画に基づいて推し進められていく予定か。

動画を
チェック!



答1 (奥村総務課長)

令和元年12月議会にて、金子町長が「和知体育館周辺については、体育館の再整備だけでなく、地域センターなどの役割を持ち、地域振興の中心的役割を担うものとして目指したが、費用として10億円以上を要するため、財政的な理由で断念しました」と答弁しました。

令和3年1月に和知研修センター及び和知体育館の方向性を問われた際は、和知センターは縮小・減築等、和知体育館は廃止・譲渡等と答弁されています。

今後は、和知地区の学校開放施設の利用状況や、公共施設再編計画、個別施設計画などを考慮し、検討します。

渡邊 成章 議員 「学校給食のオーガニック化について」



動画を
チェック!



問1

学校給食のオーガニック化について、現在、町内で有機米の栽培に取り組んでいる農家があり、現在の生産量でも月に1回であれば導入が実現可能である。町として有機米の導入を進めることで、有機栽培に意識もむける農家も増えるのではないかと考える。また、給食をオーガニック化することで、住民の意識も広まり、町の人気が高まり、活性化につながると考えるが、給食のオーガニック化への取組についてどのように考えるか。

答1 (赤塚教育課長)

町の学校給食は、成長期に必要な栄養を確保し、薄味で、野菜・いも・海藻・豆・魚などを積極的に取り入れ、心を込めて作られています。食材についても、安心・安全な給食が提供できるよう、「岐阜クリーン農業」で栽培された農産物などを積極的に使用しています。

また、当町では地産地消を推進し、町内産・県内産の食材を給食に活用しています。令和4年度はJAを通して町内個人農家から野菜など800kgほどを購入しました。県内産の旬の食材を仕入れてもらえるように、納入業者をお願いしています。

米については、質・量・価格・納品条件が合えば有機米の使用を検討できますが、現在は麦も仕入れていますので、全量白米にすると一日あたり最大70kg必要になります。また、選別不要であること、10kg単位で小分けにできること、マイクロ孔付新品ポリ袋で密閉すること、使用日の2日前までに納品できることなどの条件を満たすことと、事前の打ち合わせが必要です。

以上を整える必要がありますので、学校給食の月1回の有機米の使用については、検討が必要であると考えます。

林 俊宏 議員 「事故率の高い交差点での交通安全の対応について」 「町のイベント時における緊急自動車の出動に係る対策について」 「ハヤブサプロジェクト「ハヤブサミュージアム」について」



動画を
チェック!



問1

事故率の高い交差点での交通安全対策について、特に、稲葉橋南の旧線路敷の交差点は、事故率が高く、通学路にもなっていることから、その対応について伺う。

ヘルメットの購入補助以外に、町としてできる安全対策はないか。

問2

蘇水峡川祭りやストリートフェスティバル、産業文化祭など、町のイベント時における緊急自動車の出動に係る対策について、緊急搬送や消防車輛等の支障となることは避けなければならないが、どのような対策や対応を講じているか。

問3

「ハヤブサ・ミュージアム」について2点、「ハヤブサ・ミュージアム」の取組みの進捗状況と、「杉原千畝記念館」と「岐阜バンジー」との観光資源を活用した連携の考えはあるか。

答1 (平井防災安全室長)

やおつトンネル開通以降7年間、この交差点で10件の交通事故が起こっています。

町では、関係機関を交え、通学路安全推進会議を開催し、通学路の安全対策を図っています。その中で、この交差点についても協議を行っており、段差舗装をしたり、赤色のベンガラ舗装をしたりして事故防止対策を行いました。また、交差点の信号機や横断歩道の設置について、加茂警察署を通じて公安委員会と協議しています。今後も柵や看板の設置など安全対策を図っていきます。

◀…次ページへ続く



答2 (大鋸地域振興課長)

イベント時に幹線道路が渋滞することで様々な課題が起こることは想定しています。一般車両は緊急車両に道を譲らなくては行けませんが、主催者としても原因となる渋滞緩和に向けて取り組む必要があります。

産業文化祭では一方通行の指定や通行看板の増設を行い、渋滞箇所の分散化を図りました。また、駐車場の出入りをスムーズにし、会場周辺の渋滞緩和に努めています。ストリートフェスティバルでも同様の取組を行う他、できるだけ多くの駐車場を確保しています。

蘇水峡川まつりについては、八百津大橋を通行止めにするため、警備会社、可茂消防、加茂警察署にも会議に参加いただき、想定される課題の解決に向け指導をいただいています。

今後も渋滞緩和のため、引き続き対策を講じていきます。

答3 (大鋸地域振興課長)

「ハヤブサ・ミュージアム」については、展示など11月末をもってほぼ完了し、最終の据え付けも12月14日に完了しました。事務所改修工事も12月下旬に完了しますので、同時に検査を行い、1月7日(日)にプレオープンの予定です。

各施設は比較的近い場所にあるので、連携強化は必須であると考え、ハヤブサ・ミュージアムと杉原千畝記念館の共通入館料を設定します。

町内をめぐるモニターツアーの実施も計画し、町内のその他の拠点や店舗などとの連携に繋がればと考えています。



岐阜県八百津町情報発信施設



ハヤブサ・ミュージアム



ハヤブサ・ミュージアム外観



展示室の一部



プレオープン式典の様子

人道の丘に誕生した八百津町の新しいランドマーク「ハヤブサ・ミュージアム」が1月8日にオープンしました。お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

費用の内訳	予算額
展示物の購入・設置・移設費用	※2479万5000円
建物の改修工事費	※258万1000円
令和6年度増設部分の設計委託料	583万円
Web 広告など PR、運営企画にかかる費用	513万6000円
人件費	126万4000円
販売するグッズ・書籍など購入費	81万円
その他 備品・通信・印刷・防犯対策などにかかる費用	174万2000円
合計	4215万8000円

※うち 1/2 程度は
清流の国ぎふ推進補助金
(県の補助金)を充てています。

「ハヤブサ・ミュージアム」は、令和6年度に増床し、小説「ハヤブサ消防団」の作者・池井戸潤氏の原稿などを展示する予定です。

アディエ 三恵 議員 「八百津町の産後サポートについて」



動画を
チェック!



問1-1

産後サポートについて、社会福祉協議会の家事手伝いサービスの現状の利用数は0件である。需要がありそうなサービスであるのに、周知が足りないのではないか。

問1-2

サポート利用について、やおっち応援券のようにチケット方式にして、周知を促してはどうか。

また、育児は子どもが1歳になったからといって楽になるというものではないため、利用期間を3歳まで延長してはどうか。

答1-1 (赤塚教育課長)

母子健康手帳交付時に、チラシを渡して制度の内容説明をすべての妊婦に行っており、「こんなサービスがあるんだ」「知らなかった」との声を聞きますが、利用者がほとんどいないのが実情です。

産前産後は実家で過ごす方も多く、男性の育児休暇取得の増加により、それぞれのご家庭でサポート体制ができているものと思われます。また、産後1・2カ月の保健師による家庭訪問でも家事手伝いサービスの要望はなく、特段、今サービスを必要としていると判断される家庭はありませんでした。しかし、その後サポートが必要になる、必要であるが消極的である、サポートがあることに気付いていないなども考えられますので、引き続き周知に力を入れていきます。

答1-2 (赤塚教育課長)

町では、ヘルパーの人材不足が課題であり、そういった中で産前産後の家事手伝いサービスの拡大は困難です。また、利用者の費用負担も、現状の1時間あたり500円では、事業収入が見込めず採算面からも困難です。しかし、子育て支援の充実が町の重要施策なので、令和7年からの「第3期八百津町子ども・子育て支援事業計画」策定を踏まえ、関係機関と連携を図り、より利用しやすい方法がとれるよう、産後サポートのアンケートも含め、前向きに取り組んでいきます。



一般質問
動画配信中!
ぜひご覧ください

「YouTube 八百津町議会チャンネル」

チャンネル登録
お願いします



祝 燃ゆる感動 かごしま国体 特別国民体育大会 優勝



鈴木侑也選手(八百津町役場)町民榮譽賞受賞
おめでとうございます

[10月]

- 2日 ○大会「デジタル」
- 11日 ○県町村議会議長会正副議長研修会
- 12日 ○御嵩町議会 議会DX視察
- 20日 ○議員研修
(法令・条例の見方研修)
- 議会全員協議会
- 25日 ※例月出納検査
- 26日 ※随時監査
- 27日 ○リトアニアNOW (県庁)
- 28日 ○リトアニアNOW (町)

[11月]

- 1日 ○東京研修に向けた議員勉強会
- 2日 ○町老人クラブ連合会
軽スポーツ大会
- 5日 ○南知多産業まつり
- 7日 ○地方自治連絡協議
- 8日～9日
○東京研修
- 11日～12日
○八百津町産業文化祭
- 17日 ○可茂地域市町村議会議員研修会
- 19日 ○人道の丘ジョギング大会
- 21日 ○可茂町村議会議長会・懇談会
- 23日 ○久田見小学校トランペット鼓隊
50周年記念式典
- 人権講演会
- 24日 ※例月出納検査
- 27日 ※随時監査
- 28日 ○議会運営委員会
○議会全員協議会
○第4回議会臨時会開会
- 29日～30日
○町村議会議長会全国大会

[12月]

- 1日 ○県町村議会議長会評議員会
○商工会青年部懇談会
- 5日 ○議会運営委員会
- 7日 ○八百津中学校文化集会
- 8日 ○議会全員協議会
○第5回議会定例会開会
- 12日 ○建設文教常任委員会
- 13日 ○総務民生常任委員会
- 15日 ○議会全員協議会
○第5回議会定例会閉会
○タブレット利用者研修
- 18日 ○御嵩町議会との
情報交換会・議員研修
- 25日 ○令和5年度可茂地域一部事務組合
議会第2回定例会
※例月出納検査

議会だより 2月号編集委員会



八百津町議会次回の定例会は
3月5日(火)
開会の予定です

3月15日(金)に行われる予定の一般質問の様子は
CCNet **地デジ12ch** で生中継・録画放送されます

詳細は議会事務局までお問い合わせください

☎43-2111(内線2303)

令和6年能登半島地震により
被災されたみなさまへ

令和6年1月1日発生の石川県能登地方を震源とする地震(令和6年能登半島地震)により、お亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表すとともに、被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。

現在も多くの方が不安の中で過ごされていることと存じます。

八百津町議会議員互助会では、災害時相互応援協定を結ぶ石川県穴水町に義援金をお届けしました。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

八百津町議会議員一同